

平成26年度 資源活用型下水道システム部会研究集会開催案内

いよいよ本格化する下水道熱利用

NPO21世紀水倶楽部 資源活用型下水道システム部会

1) 開催趣旨：

深刻化する地球温暖化への対応や、国内外の社会経済情勢の変化等を踏まえた持続型発展が可能な社会に貢献する新下水道ビジョンの策定を踏まえ、下水道施設の水・資源・エネルギーの集約・自立・供給拠点化が注目されています。こうした中で、下水道熱利用への期待が高まっています。本研究集会では、このような情勢を踏まえ、「いよいよ本格化する下水道熱利用」をテーマに、大阪市立大学の中尾正喜教授や先進事例を持つ自治体の方がたをお迎えし、下水道熱利用のポテンシャルの高さや社会的意義を議論するとともに、最新の技術の事例の紹介を行います。また、総合討論で、今後の下水道熱利用システムの発展方向や需要者への働きかけ方などについて討論します。

2) 開催日：

平成27年2月6日（金） 13時30分～16時45分

3) 場所：日本水道会館 7F 会議室 東京都千代田区九段南4丁目8-9

4) 講演プログラム

1 ご講演 13:35～14:20

大阪市立大学 大学院工学研究科 特命教授 中尾 正喜

「熱を有効利用したスマートシティの構築」

2 下水熱利用事例紹介 14:20～15:20

東京都下水道局計画調整部 カーボンマイナス推進担当課長 小池 利和

「後楽一丁目地区地域冷暖房」「芝浦水再生センター下水熱利用（ソニービル）」

仙台市建設局下水道経営部下水道計画課長 甲野藤 弘憲

「仙台市における下水熱利用実証事業（スーパーマーケット給湯）」

堺市上下水道局次長 松原 誠

「堺市の大型商業施設」における下水熱利用・下水再生水利用のパッケージ化。

3 総合討論 15:30～16:45

総合討論コーディネータ 国土技術政策総合研究所下水道研究官 榊原 隆

5) 懇談会 17:00～18:30

6) 参加者及び費用

会員、公的団体は無料。民間企業等は2000円/人

懇談会 参加者1000円/人

7) 参加申し込み

・申し込み方法：NPO21世紀水倶楽部 <http://www.21water.jp/>

研究集会[参加登録フォーム](#)からお願いします。

お申込みは平成27年1月23日（金）までをお願いします。

・お問合せ E-mail：sympo-info@21water.jp、TEL：03-3980-4567（担当 昆）